

コロナ時代の 日本国憲法と 民主主義

10月31日(土)

午後2時～4時

広島市仁保公民館

広島市南区仁保新町一丁目 8-6

新型コロナウイルスの感染拡大が続くこの時代を どうとらえるか？

どうすれば人々が助け合い、不幸な境遇の人を一人も出さない社会や政治をつくることができるのか？ 憲法が保障する『いのち』と『くらし』、『自分らしさ』という視点から考えてみたいと思います。

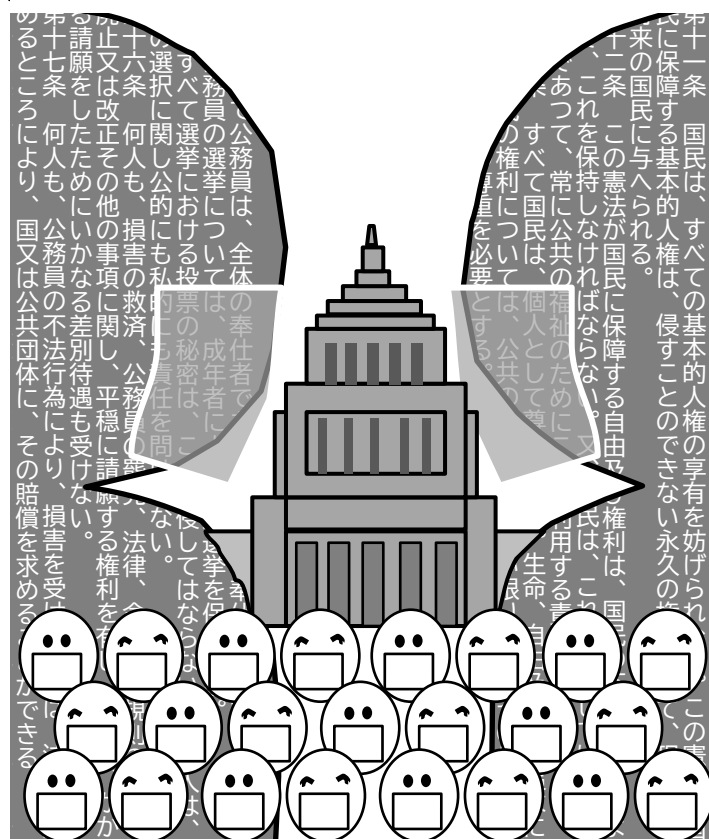
講師 広島市立大学広島平和研究所

かわかみあきひろ

准教授 河上暁弘さん



富山県富山市出身。中央大学法学部政治学科卒業、中央大学大学院法学研究科博士前期課程修了、専修大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士(法学)。専門は憲法学。
著書『平和と市民自治の憲法理論』(敬文堂 2012) ほか



定員 20人(先着)

申し込み 10月30日(金)までに仁保公民館へ

参加する方へのお願い

- 当日は、体温を測り、熱やかぜの症状がある方は、参加をご遠慮ください。
 - 2週間以内にウイルスが感染拡大している地域等へ行った方は、参加をご遠慮ください。
 - マスクを着用し、来館の際は手指の消毒をしてください。
- ※ 万一新型コロナウイルスの感染者が出た場合は、保健センター等の公的機関に出席者名簿を情報提供する場合がありますので、ご了承ください。

公益財団法人 広島市文化財団

仁保公民館

Niho Kominkan

所在地 〒734-0024 広島市南区仁保新町一丁目 8番 6号

電話番号 082-281-1831

ファクス 082-281-1886

Eメール niho-k@cf.city.hiroshima.jp

WEBサイト <http://cf.hiroshima.lg.jp/minamiku-k>

